



グランドオープニングの続き

俺この歌好きなんだよ

箭：野暮じゃない。

松：野暮っすね。

箭：だからチューニング狂ってるとかでも野暮なんじゃない。

一同：（笑）

松：いや結構、どう狂っているかにもよるんじゃないですかそれは、ね。

箭：そこに藤井くんの声を合わせていくんだと思うよ、狂ってるチューニングに、たぶん松：すげーなそれ。これでも、それだつて、YouTubeのそんな権利云々のところで歌歌えるんですか。

箭：いやだからJASRACに登録してなければいい。

松：あ、そういうことなんです。今作った歌ならいいの。今作った歌なら、うん。

松：結局。そういうことなんすか。JASRACがあるから引つ掛かつちゃう。

箭：チューニングが合ってなければいいんじゃない。その歌じゃないって言える。

一同：（笑）

藤：拾えないもんね。

箭：「それじゃないです」って。

松：これ別に人が見てるわけじゃないんですか。なんか自動で検索するんすか。

箭：なんかそうみたい、好き好きロンちゃんをかけると、あの。松：はじかれちゃう？

箭：うん、はじかれちゃうとかつて言つてた。だからね、明日ね、好き好きロンちゃんのミュージックビデオ見てもらうんですけど、「好き好きロンちゃんのクリエイティブ」っていうテーマで。音は消して、ロンちゃんが生で歌うの。

松：わあ！すごいすね。

箭：映像はPVで。じゃあちよつと待つて。

藤：（ギターを弾く）

箭：お？

藤：今のは合ってる。箭：まあでも、うんまともだね。藤：まともだな。

箭：どうですか。なんか。藤：（ギターを弾く）

箭：あのあれはいくら歌つてもいいわけでしょ、例えば公式

テーマソングは。俺、自分が作っているものってほとんど登録してないからさ、あの俺のは大丈夫なわけよ。

松：フリー、フリー楽曲、フリー

素材。変な話、誰かがだつてそれ使っちゃう可能性もあるじゃないですか、なんなら箭：たしかに。

松：そういうことは。箭：まあ、だからそこまでのひと

松：やっぱそういう悪い人はいないってことなんだよ。

藤：俺この歌好きなんだよ。

♪ 風とロック芋煮会2015
公式テーマパークソング
「SEKAINOIMONY
LAND」

藤：も、好きだし。

♪ 風とロック芋煮会2014
「風とロックBASEBALL」
テーマソング

箭：あ、これだ。

藤：これもさ、野球全然知らないのに、なんか1回箭内さんと野球を見た日に「藤井くん、野球知らないからこういう直に触れた日に作ったほうがいいよ」って、その日のうちに歌詞が来た。

箭：そうそう、たしかに。

一同：（笑）

松：すごい！

箭：聞き間違いだよね。で、俺、そうだなって思つてその瞬間に。次の日に登記して来た。

松：結びついたんだ。

藤：へー。

箭：そう。

松：なんていうかやっぱさ。

箭：結びつかないよ、普通。

松：ロックつてさ、やっぱ風と遠

いっていうか、なんかもつと風にしても、その立ち向かつていく何かっていうね、イメージ的には。まあいろんな解釈があるけど、そういう、なんつうんだろ、うな、熱い、こう反対側にある思いみたいなのをぶつけていくエナジーじゃないすか。風つて

自分でロックつて言わないよね

松：そんなことやってんだ。

藤：（続きを弾く）

箭：あれだつて、だから（横浜）ベイスターズが郡山に来た時だ。

藤：そうですね。

箭：星に願いを」を歌ってもらった時だ。

藤：そうですね。

箭：うん、そうだ。いやいやいや、いろいろあつたな。

松：俺でも、この時期つて、俺、ちよつといい時期だつたなと思うのが、やっぱ夏が終つてあのまあコロナがなくてね、夏フェスとかをガンガンやれた頃は、やっぱ

記事、写真、イラスト等の複製、転載を禁じます

夏フェスの時期の楽しさ

ていうか音楽とのこう接し方、みんなの盛り上がり方みたいなものっていいなと思つて。暑いのにわざわざ外でやるとか。だけどこの時期つてちよつともうなんか切なさ

しかないつうか。

箭：そうなんだよ。

松：しかも福島

笑顔を先にあるさ、切なさ

松：しかも福島

松：しかも福島

箭：3分の2が雨つていわれてるからね、統計上。

松：もう切なさの塊みたいな、別格な。

箭：これね、秋フェスつてのとも違うわけよ。

松：違うの。はざま。

箭：夏と秋のほんとにはざま、学期の始まりとか夏の終わりと、うか、年によってそれも違ふし。

松：夏の終わりともいえるし、秋の始まりともいえるし。だからなんかね、その匂いを嗅ぐのが1年で1回。

藤：風とロックつて感じだね。

松：もう本だからよく言つたもんだよなと思つて。風と

後日着せたら、着るかつつたら着ないよ。

松：俺もなんかね、1回箭内さんにそんなこと言つたよう

松：俺もなんかね、1回箭内さんにそんなこと言つたよう

松：俺もなんかね、1回箭内さんにそんなこと言つたよう

松：俺もなんかね、1回箭内さんにそんなこと言つたよう

松：俺もなんかね、1回箭内さんにそんなこと言つたよう

松：俺もなんかね、1回箭内さんにそんなこと言つたよう

松：俺もなんかね、1回箭内さんにそんなこと言つたよう



本当のロックの人って着ないよ

松田晋二の 作りすぎ松田

ゆべしスグズ販売コーナー

やつていう、まあそれなんだよね。

松…俺が逆にメジャーデビューした時に、ロックバンドって言われるのが嫌で。もう天邪鬼すぎて。ロックバンドってなんかそういう逃げだと思つて。ロックですつて言えばなんでもギターひずんで、わあ！って言えばOK、みたいなところに逃げるのが嫌だという戒めで、インデビューとかで「やあでもね、若手ロックバンドの中ではすごく個性的でいいバンドだと思えます」って言った瞬間、「なんですか、ロックって」「みたいな感じで言つて」「いや俺らJ-POPです」「みたいなこと言つて(笑)。やつてたんですよ。恥ずかしくてもうそんなことが、バカかお前、みたいな(笑)。

松…でもやっぱり、あのロックってこう先入観的には、尖つてて、壊して、なんだろうなあ、激しくて、っていうイメージ



松田が作成したゆべしスのグッズ一覧

あるけどやつぱりさ、愛だと思うんですよ。

松…そうですね。
松…愛だと思うんだよね。あの(忌野)清志郎さんの愛し合っているかい?」じゃないけど、愛だつて思つたら、すごく自分の中ではしっくりいったというかね。で、そんな中。松田さん、ここで松田晋二のゆべしスグズ販売コーナー！
松…そう！ありがとうございませ、そうだ、それをねちよつと今日。ありがとうございま

す。箭内さん言つてくれて。
箭…あの作りすぎ松田。作りすぎ松田晋二のゆべしスグズ販売コーナー(笑)。

松…ラジオをお聴きのみなさん、もそうだと思うんですけど、8月の13日に箭内さんと一緒に、ワンマンライブやったんですよ、配信で、その時にやつぱスグズをね、こう作つて、みなさんに思い出として持つてもらいたいと思つて張り切つて作つたんですけど、ちよつと何せね。やつぱこの、この値段で提供させてもらうにあたり、大量のロットが必要になりまして(笑)。(グッズ一覧のフリップを手に取る)
箭…ははははは(笑)。
松…結構思ひのはかたきさんの、量を作つてしまつたので、ちよつと余つてます、正直。で、これがまあサイトの都合で9月12日いっぱい、この通販が終了するんですよ。
箭…(笑)
松…なのでこの4日間、どれだけ松田が、宣伝して、手にとつてもらえるか。特に言うなれば。
箭&松…おちよこ。

箭…声揃つたな、いま(笑)。
松…おちよこ、タオル、あのエコバッグという、この3つをですね。

箭…(フリップを指して)この列だ。2列目だ。
松…この列をちよつとできれば見ていただければなと思ひます。このSUPER特番のね、グッズも、芋煮会のグッズもありながらですが。並べて、このゆべしスグズのほうも見ていただければと。
箭…だからこの4日間、何個売れたかみたいのが出るわけでしょう？
松…だから僕は残り何個ですつていうのを、ちよつとこれ終つた後に早急に事務所に聞いてお伝えしますんで。
箭…偉いよね。こういうパネル作つてくんだからね。自分で。松…作つたんですよ、事務所(笑)。ただあのちよつとあの残り物でやつたんで、ちよつとこれちつちやいやつしなくて。
箭…いや本当にね、あの猪苗代湖ズにはね、松田晋二と渡辺俊美つていう。
松…アパレル担当。
箭…二大アパレルがいるんだけど。渡辺俊美は、あの足りない

くなるわけ。まああそこがうまいとこなんだよ、読みが。松田晋二は余るわけ。

松…(笑)
松…結局どういうことかつて、これルートの違いで、やつぱ俊美さんは元々あのアパレルの人なんで、いろんなあの小ロットでも安く作れる、すげーいい繋がりがあるんですよ。ただうちらはやつぱり、あのバンドでやつてるとこの事務所なんで、なかなかちよつと合わなくて採算が。頑張つてます。なのでちよつと。
松…(箭内のスマートフォンケースを指差して)これもそうですか？
箭…これそうそう、そうそう。藤…かわいい。
松…これ箭内さんの。いつもつけてくれてる。はい、ありがとうございます。
俺言わせてもらひよ
箭…ただね、今年のこれはちよつとね、俺言わせてもらつと。(ケース内側のポケットを指して)ここが、ここになんか入るんですけど、これがゆるい。
松…あー。

箭…ゆるくて、ここに1000

円とか入れてるわけ、あの散歩とかする時に。財布持たないで、「あ、急にジューズ飲みたいな」という時のために。落ちちやう。

松…ダメだな。
箭…ストンストンつて落ちちやうのこつから。カードキーとか落ちちやう。運転免許とか落ちちやうの、これ。

松…これ全部箭内さん、これ売ろうとしてんのに今これ。
一同…(笑)

松…マイナスポイント、全部これマイナスポイント。言つたけど、言つたけど。もう来年はね、これもぜひ、そのへん改善します。
箭…これきつくして、こききつくして。これこんなにゆるいんだよ、ほら。

松…あと、箭内さんね、今回ちよつとすげー素敵なこと言つてくれて、Tシャツがすげー着やすいつて。
箭…素材と大きさとね、はい。
松…追加で箭内さんの分をね。薄さとね。で、Tシャツはね、もう結構残り1個とか、結構もうなくなつてるとかもある。なので、できればすみません。

そろそろ下描きとか

ありがとうございます。ラジオ聴いてくださるみなさんもね、本当にありがとうございませ。あの詳しくは、ゆべしスのオフィシャルツイート、オフィシャルTwitter、見てもらえれば、はい。告知されてますんで。

松…はい。松田さんそろそろキャンパス開けてさ。
松…やつかい？
箭…そろそろ下描きとかはじめてらどうですか。

松…なんかだから最初だけ、みんなから。
箭…なんかカッターとかあつたほうが開けられるんじゃない？それ。
松…あ、そうすね。カッターありますか？カッターあれば。

箭…はい、そんな中ですけど。松…カッター。
箭…藤井くんは、ええと。土日は、最初に言つたように、県内回つて、日曜日の夕方に中テレに帰つてきて、サライがかかつて。大久保くんと歌う。どんな感じになりそう？その音速ラインの。だつて、どうすんだ？

藤…予想できない。
箭…リハするの？
藤…できないすよね。
箭…できないよね。曲目とか。
藤…まだ決めてないです。
箭…もう、もうその時、その時に感じたものをやるのかな？でも剛くんはこうやって(ベースを弾く仕事)ついてくるじゃん、ちゃんと。
藤…ですな。

箭…もう想像しただけで泣きそうになるのやめて(笑)。
藤…いやいや。どうなつちやうのかな。
箭…リハも、リハもしないでその日になるつてすごいよね。ああ開けてくれてるんだ。

松…今開けてくれてますね。いやあ、藤井くん。



梱包されたキャンパスを開封する松田



テーブルに置かれた緑色の置物

箭…(テーブルの上の緑色の置物を指し)これ何？これ、マツ。

松…これなんかね。こんな丸い木つてあるんすか？そもそも。あります？
箭…いやわかんない、だからマリモかなと思つたの。

松…マリモつてもなんか。
箭…阿寒湖の。
松…水、水ん中入つてません？
箭…水ん中入つて、うん。
松…なんか飛び出てきてる。なんかあれですけど。いやー、これ一応ラジオはえつと20時55分に終わつて、そして、その後に、ええと、YouTube自体はどこまで続くの？

箭…ん？YouTubeはね、沢井さんがこの後やつてくれ

誰かに電話つてよ

ます。福島民報沢井さんが。で、いろんな人に電話するみたい。で12時とか1時ぐらいまでやつて、そのあと野球。そうそう！突然電話コーナーやろうと思つたんだ。

松…やりましよう、やつてくださいい、俺ちよつとじゃあこつち。(キャンパスに向かう)
箭…いやいやちよつと、まずマツからさ、あの短めでいいから、誰かに電話して。

松…俺ほんとそういう人いないで有名なんですからね、繋がり。
箭…誰かに電話してよ。
松…誰かつて誰ですか。
箭…スピーカーホンにして。藤井くんも誰かに電話してよ、俺も誰かに電話する。ちよつと俺も考えてないけど。

松…俺はじゃああれですか。いつもの。
箭…あれでいいよ。
松…あれでね。たぶんあれでしょ。
箭…あれ出るなら出るで。
松…出てくれると思います。だつてメールしたら、できればあの、よんじゅう、あ、72時間限りなく見れるようにし

聴できてませんでした。
 箭：ははは(笑)。
 松：ごめんね、このリハの。
 箭：これ高橋が見てたらしいよ、俺も。
 松：しかもちょっとこうリハ終わったあとのだって、一番こ
 うあの。
 箭：じゃ切るわ、ごめんごめん。
 切るわ。
 高：いやいやいやいや、大丈夫、大丈夫、大丈夫。

松：大丈夫？ごめん俺もちょっと
 と気を遣って、あの。
 高：どうですか、72時間。
 箭：いやまだなんかわからない。
 松：かなりふわつとしてます。
 高：かなりふわつとしてる(笑)。
 箭：まああの高橋。
 高：藤井さんもいらつしやるんですか。
 箭：うん、藤井くんもいるよ。
 高：お疲れ様です、藤井さん。

箭：今これ番組で流れてるわけ。
 母：あ、そうなの？いつもお世話
 になってありがとうござい
 ます。やだわ。恥ずかしい。
 箭：こちらこそお世話になっ
 てます、箭内です！箭内で
 す！
 松：松田です！
 母：ええいつも本当にお世話に
 なって、いつもテレビ見させ
 ていただいてます。ありがと
 うございします。
 箭：いいえ、そんなそんな、あり
 がとうございします。
 母：いや、気が利かない子ですけ
 れどよろしくお願いしたし
 ます。
 箭：そんなことないですよ、そん
 なことないですよ。
 母：本当に今、YouTubeに
 流れてるの？
 箭：はい、流れてます。
 母：そしたらあたし、消えたい。
 箭：はははは(笑)。
 母：でも頑張ってください。今日
 から始まったのかな？
 箭：そうですね、70時間と10分。
 一同：(笑)。
 母：頑張ってください。
 箭：ありがとうございします。
 藤：ありがとね。

タジオ。
 箭：ああ、あのリバーススタジオ。
 松：へえすごい！
 高：使わせてもらったんですね。
 松：いきました？
 高：そしたらはい、TOSH I
 -LOWさんもあのちよつ
 とだけ、あの会うことができ
 て、あのまあちよつと話
 は逸れるようなんですけど、
 TOSH I-LOWさんも最
 近、あのLOW-ATU Sつ
 て、細美武士さんと2人組
 で、デュオ。あのグループ組ん
 でやられてるじゃないですか。
 一同：(笑)。
 高：(笑)。そつなんですか。
 箭：15秒でお別れなので、みな
 さん、ブランドオープニング、
 お付き合いたいいただいてあり
 がとうございました。引き続
 きYouTube L I V E
 お楽しみください。
 松：お楽しみください。ありが
 とございします。
 高：15秒つて(笑)。



高橋の間を置いて笑った「お疲れ様です」に笑う3人

見どころ 6

涙と笑いの風とロックのど自慢 笑いと涙の風とロック歌合戦

の予告編的な感じがいろいろ
 かなと思うんですけど。
 電話：もしもし。
**今リハ終わったとこ
 です**
 箭：俺もこれ電話してみた。あ、
 もしもし？
 電話：もしもし。
 箭：あれ何、今どうしてたの？
 電話：今、リハ終わったとこです。
 箭：お疲れ様です。
 電話：お疲れ様です。
 松：この声、ちよつと今まだあの、
 ピリピリしてる感じじゃな
 いですか？
 箭：いやごめんごめん、今あれ
 もうやってんのよ今日から。
 福島の。
 松：優さん、松田です。
 箭：福島72時間。
 高橋：優…ああそっかあ、もうそ
 うか。
 箭：今、マツと藤井くんと俺で
 やってるの、始まってんの、こ
 れ。
 高：あらら、すいませんちよつ
 と僕としたことが。
 藤：優くん？
 高：まだあの、はい。ちよつと押
 さる。

藤：ありがと。マスターによる
 し。
 高：(間を置いて)お疲れ様です。
 箭：すごいな、あの無言で何かを
 表現するっていう力がつい
 てきたな、高橋。
 松：たぶんでも、あの優が来る12
 日？までにはね、もつとすご
 い流れつていうか。
 箭：それか、もうフラフラになっ
 てると思う。
 松：もう出来てると思うんで、俺
 ら。
 箭：高橋は11日に来ます。メガ
 ネットンズ。
 松：そつだそつだ。
 高：はい、11日にメガネットン
 ズで、12日には、はい、高橋優
 でも参加させてもらおうと
 思ってます。

一同：(笑)。
 母：いつも楽しみに見させてい
 ただいてますので。ほんと
 びつくりしちゃった。
 松：素敵なお声ですね。
 箭：素敵な声。
 藤：ありがとね、またかけるね。
 母：ありがとうございします、あり
 がとうございします。
 箭：藤井くんがあのLINEを
 送ってるんで、見てくださ
 い。
 母：あ、そうなんですか。
 箭：既読になってないって言っ
 てたから。
 母：今後ともどうぞよろしくお
 願います。
 箭：よろしく願います。
 母：すいませんありがとうござ
 い。

一同：(笑)。
 高：話しますよ。
 箭：いいよ。
 高：ああそれで、あのLOW-
 ATU Sの話？
 箭：ごめんごめん、そのLOW-
 ATU Sの話？
 高：話して大丈夫ですか？
 松：YouTubeに流れていま
 す。
 高：それで、あのYouTube
 のみなさんどうも。
 一同：(笑)。
 高：話しますよ。
 箭：いいよ。
 高：ああそれで、あのLOW-
 ATU Sの話？
 箭：ごめんごめん、そのLOW-
 ATU Sの話？
 高：話して大丈夫ですか？
 松：YouTubeに流れていま
 す。

箭：ほら、テレビのスタッフがこ
 こいるから、結構厳密みたい、
 今こういうとこだけ。
 一同：(笑)。
 箭：始まりと終わりだけちゃん
 とやるっていうのがテレビ
 のスタイルみたい。
 一同：(笑)。
 箭：ごめんごめん、そのLOW-
 ATU Sの話？
 高：話して大丈夫ですか？
 松：YouTubeに流れていま
 す。
 高：それで、あのYouTube
 のみなさんどうも。
 一同：(笑)。
 高：話しますよ。
 箭：いいよ。
 高：ああそれで、あのLOW-
 ATU Sの話？
 箭：ごめんごめん、そのLOW-
 ATU Sの話？
 高：話して大丈夫ですか？
 松：YouTubeに流れていま
 す。

ますつて言っていました。
 箭：マジで？誰だ。
 松：いや。
 箭：ちよつとスピーカーホンに
 して。
 松：わかりました。あ、やべ俺あ
 と2%だ、途中で切れたらす
 みません。
 箭：はははは(笑)。充電しろよ
 (笑)。
 松：途中で切れたらすみません。
 箭：充電しろ(笑)。
 松：(電話をかける。呼び出し音)
 箭：スピーカーホンになつてる？
 松：なってます。
 箭：なつてないよ。1回切つて。
 1回切つて。1回切つて。
 松：いや。
 箭：大丈夫？声聞こえないよ。
 松：違う、切れた。切れた。
 藤：はははは(笑)。
 松：ちよつと先にやってて。そ
 の間に俺充電してくるんで
 ちよつとじゃあこれどつかで

母：うんうん、どうしたの？
 藤：今YouTubeに出てんだ
 けどさ。
 母：YouTube見られないも
 ん母さん。
 一同：(笑)。
 藤：今、箭内さんと松田くんと一
 緒にいるんだけど。
 母：え？うんうん。
 箭：大丈夫ですか？りんご出てき
 た？りんご出てきた(笑)。え、
 こんな感じじゃないんですか
 YouTubeつて、でも。
 藤井母：もしもし。
 藤：もしもし。
 母：敬之？
 藤：そうそうそうそうそう。今
 さ。
 母：うんうん、どうしたの？
 藤：今YouTubeに出てんだ
 けどさ。
 母：YouTube見られないも
 ん母さん。
 一同：(笑)。
 藤：今、箭内さんと松田くんと一
 緒にいるんだけど。
 母：え？うんうん。

母：うんうん、いいいいいね。だつ
 て見てくれてるんでしょ？
 藤：わかんない。既読ついてない
 です(笑)。
 箭：ちよつと確認、あの見れて
 るかどうかを含めて。あ、マ
 ツ、このままだったたらたぶ
 ん大丈夫じゃない？りんご
 (Appleのマーク)出てき
 た。
 松：大丈夫ですか？りんご出てき
 た？りんご出てきた(笑)。え、
 こんな感じじゃないんですか
 YouTubeつて、でも。
 藤井母：もしもし。
 藤：もしもし。
 母：敬之？
 藤：そうそうそうそうそう。今
 さ。
 母：うんうん、どうしたの？
 藤：今YouTubeに出てんだ
 けどさ。
 母：YouTube見られないも
 ん母さん。
 一同：(笑)。
 藤：今、箭内さんと松田くんと一
 緒にいるんだけど。
 母：え？うんうん。

母：うんうん、いいいいいね。だつ
 て見てくれてるんでしょ？
 藤：わかんない。既読ついてない
 です(笑)。
 箭：ちよつと確認、あの見れて
 るかどうかを含めて。あ、マ
 ツ、このままだったたらたぶ
 ん大丈夫じゃない？りんご
 (Appleのマーク)出てき
 た。
 松：大丈夫ですか？りんご出てき
 た？りんご出てきた(笑)。え、
 こんな感じじゃないんですか
 YouTubeつて、でも。
 藤井母：もしもし。
 藤：もしもし。
 母：敬之？
 藤：そうそうそうそうそう。今
 さ。
 母：うんうん、どうしたの？
 藤：今YouTubeに出てんだ
 けどさ。
 母：YouTube見られないも
 ん母さん。
 一同：(笑)。
 藤：今、箭内さんと松田くんと一
 緒にいるんだけど。
 母：え？うんうん。



藤井の母との会話で笑い起こる

松：ちよつとね、すみません、今あ
 の僕が電話しようとしたた、
 ハレレコさん(松田の兄)「今
 風呂だから無理だ」つてメー
 ルが来て。ちよつと。あ、来まし
 た！1000人越えました！
 一同：(拍手)
 松：おめでとございします、あり
 がとうございします。
 箭：嬉しいですね。
 松：すごいことですよ。
 箭：こんな、他愛もなさすぎま
 すよこの時間。
 松：本当にもう肩透かしくらい
 まくつてる人たちだと思っ
 ちゃいます。まあでもやっぱ
 りね、土日お休みの方多いと
 思うので。
 箭：俺も電池ねえなあ。
 松：そういう人にとってはまだ
 この2日間はね、仕事もある
 中で見ててくれると思う
 ので。
 箭：(電話を掛ける)
 松：まあこれぐらいちよつとあ

いました、どうも。ごめんく
 ださい。
 (電話を切る)
 松：「ごめんください」いいですね。
 箭：「敬之？」つて言った時とそ
 の後俺らの声、やっぱ変わる
 ね。
 松：ちよつとね、すみません、今あ
 の僕が電話しようとしたた、
 ハレレコさん(松田の兄)「今
 風呂だから無理だ」つてメー
 ルが来て。ちよつと。あ、来まし
 た！1000人越えました！
 一同：(拍手)
 松：おめでとございします、あり
 がとうございします。
 箭：嬉しいですね。
 松：すごいことですよ。
 箭：こんな、他愛もなさすぎま
 すよこの時間。
 松：本当にもう肩透かしくらい
 まくつてる人たちだと思っ
 ちゃいます。まあでもやっぱ
 りね、土日お休みの方多いと
 思うので。
 箭：俺も電池ねえなあ。
 松：そういう人にとってはまだ
 この2日間はね、仕事もある
 中で見ててくれると思う
 ので。
 箭：(電話を掛ける)
 松：まあこれぐらいちよつとあ



高橋とすっかり話し込んでいる面々

高…はい、本当に会いたいですよ。
松…うん。
高…で、あの僕らもメガネツインズというのがあって。
松…そっか。
高…これ2人組で。はい。あの2人組フェスみたいな。
松…うん。
高…そういうのやれたらいいよねっていう話を、TOSH ILOWさんが提案してくださったんですね。
松…面白いね。
高…はい。で、僕は頭の中で真っ先に浮かんだのが、ゆべしでした。
松…ちょっと待って、ちょっと待って、高橋さん。あのあえて高橋さんと呼ばせてもらいます。あの、ねえねえ、あの高橋優、細美武士、あのTOSH ILOWって、このさ、凄腕ボーカリストの中で、俺たちはあのだからあの語ればいいんですか？
松…いやいや、それはお断りしますよ。
高…何をおっしゃいますか。
松…お断りです。いや丁寧に。
高…ってか、高橋が浮かんだだけ

で、別にTOSH ILOWは呼ぶともなんとも言うってないわけですよ。やつぱりね、LOW ATUSもメガネツインズも、その個が確立されたアーティストが掛け算になってるっていうものじゃないですか。俺ら全然違うから。松…そういうこと。なんかそう、傷を舐め合っているというか、あの。
一同…(笑)
高…プロデューサーとしての見地で見させてもらいますけれど、俺の舐め合っていることにはありません、僕は。
松…ありがとう。
高…先日のワンマンライブも、もう見させてもらいましたけれども。
松…本当ですか。
高…ええ。あのまあ見たっていうことをね、今回あえて僕はあの2人まだ伝えてなかったんですけど。
松…そうだそうだ、そうですね。
高…その話してないね。

高…素晴らしいかったです、本当に。松…高橋さんあの、課題曲は大丈夫ですか、課題曲にちゃんと俺たち答えられていますか。
高…素晴らしいかったですね、MCから入ってもらえたこともすごく嬉しかったです。はい。あのMCからの、あの、ね。「YAMA from MIND」はい。すごく良かったです。僕はあのやつぱり新曲、まああの既存の曲ももちろん素晴らしいかったですけど、あのマツさんが「好きだ」という言葉を連呼するあの曲が。
高…ああ。「君が大好きさ」ね。
高…あれも、これはもう、すぐ可

能性の、可能性をたくさん感じる楽曲だなと思いました。松…やべ。嬉しいなあ本当に。
高…いやあと、あのそうですね、あの、♪春よーって言ったところがもう本当に大好きだったんですね。まあ全部素晴らしいかったですね、はい。♪大好きだーって、はい。
高…名前なのかね。
高…箭内さんがあとで、「誰なんですか」って聞いたくらいとかもすごく良くて。本当にあのリハじゃなくてこの場でマツさんは歌ったんだなあっていうのが伝わってきて、すごいなんかリアルタイムホリック、出てたなという感じはしました、はい。
松…本当にありがとう。本当に嬉しいです。
高…あと、箭内さんがギターのリフを何度かこう、なんすかね、あのモードにこうなんすか、ちよつとこう切り替えが、あれだったんですかね？
高…ちよつとあのなかなかないうギターのリフが決まらなくて、曲を変えたタイミングがあったじゃないですか。

松…はははははははは。笑。
高…それは何？ 嚴重注意的なの？
松…反省点？
高…いやいや、あれが、あれが僕はすごいグツと来たんですよ。
松…そういうもんなんだ。
高…ええたぶんね、あのギター持っているご本人としては、やつぱりなんかこうどんな気持ちだったんですか、あの時、逆に箭内さんは。
松…なんか不思議でしたよね、もう。
高…ちよつとたぶん飲み過ぎだな。
松…いやいやたぶんね、1個のモードに入るとたぶんそういうことっておきがちで。

藤…待ってるからね。優くん。高…はい、藤井さんにはね、しばらくお会いできてないんで。藤井…本当だよ。本当に楽しみにしてるからね。
一同…(笑)
高…僕も楽しみにしてます、はい。
松…じゃ、ごめんね急に電話してごめんね。
高…いえいえ、とんでもないです。松…あのイベントの件はちよつとまた、ね。また話しながら。
高…藤井くん、高橋優に何か。
高…2人組フェスは、もちろん音速ラインにも出ていただく。
松…それがいいよ。
藤…優くん待ってるよ。
松…そつちはもう出たほうがいいよ。
高…はい、本当に会いたいですよ。

高…素晴らしいかったです、本当に。松…高橋さんあの、課題曲は大丈夫ですか、課題曲にちゃんと俺たち答えられていますか。
高…素晴らしいかったですね、MCから入ってもらえたこともすごく嬉しかったです。はい。あのMCからの、あの、ね。「YAMA from MIND」はい。すごく良かったです。僕はあのやつぱり新曲、まああの既存の曲ももちろん素晴らしいかったですけど、あのマツさんが「好きだ」という言葉を連呼するあの曲が。
高…ああ。「君が大好きさ」ね。
高…あれも、これはもう、すぐ可

能性の、可能性をたくさん感じる楽曲だなと思いました。松…やべ。嬉しいなあ本当に。
高…いやあと、あのそうですね、あの、♪春よーって言ったところがもう本当に大好きだったんですね。まあ全部素晴らしいかったですね、はい。♪大好きだーって、はい。
高…名前なのかね。
高…箭内さんがあとで、「誰なんですか」って聞いたくらいとかもすごく良くて。本当にあのリハじゃなくてこの場でマツさんは歌ったんだなあっていうのが伝わってきて、すごいなんかリアルタイムホリック、出てたなという感じはしました、はい。
松…本当にありがとう。本当に嬉しいです。
高…あと、箭内さんがギターのリフを何度かこう、なんすかね、あのモードにこうなんすか、ちよつとこう切り替えが、あれだったんですかね？
高…ちよつとあのなかなかないうギターのリフが決まらなくて、曲を変えたタイミングがあったじゃないですか。

松…はははははははは。笑。
高…それは何？ 嚴重注意的なの？
松…反省点？
高…いやいや、あれが、あれが僕はすごいグツと来たんですよ。
松…そういうもんなんだ。
高…ええたぶんね、あのギター持っているご本人としては、やつぱりなんかこうどんな気持ちだったんですか、あの時、逆に箭内さんは。
松…なんか不思議でしたよね、もう。
高…ちよつとたぶん飲み過ぎだな。
松…いやいやたぶんね、1個のモードに入るとたぶんそういうことっておきがちで。

藤…むずかしい。松…藝大の教授やってから。そういう火がついちゃったの今。そんなもう、辿り着いた人しかやらない絵だよそれ、わりいけど。俺まだこんなさ、端つくれの。
高…僕も楽しみにしてます、はい。
松…じゃ、ごめんね急に電話してごめんね。
高…いえいえ、とんでもないです。松…あのイベントの件はちよつとまた、ね。また話しながら。
高…藤井くん、高橋優に何か。
高…2人組フェスは、もちろん音速ラインにも出ていただく。
松…それがいいよ。
藤…優くん待ってるよ。
松…そつちはもう出たほうがいいよ。
高…はい、本当に会いたいですよ。

能性の、可能性をたくさん感じる楽曲だなと思いました。松…やべ。嬉しいなあ本当に。
高…いやあと、あのそうですね、あの、♪春よーって言ったところがもう本当に大好きだったんですね。まあ全部素晴らしいかったですね、はい。♪大好きだーって、はい。
高…名前なのかね。
高…箭内さんがあとで、「誰なんですか」って聞いたくらいとかもすごく良くて。本当にあのリハじゃなくてこの場でマツさんは歌ったんだなあっていうのが伝わってきて、すごいなんかリアルタイムホリック、出てたなという感じはしました、はい。
松…本当にありがとう。本当に嬉しいです。
高…あと、箭内さんがギターのリフを何度かこう、なんすかね、あのモードにこうなんすか、ちよつとこう切り替えが、あれだったんですかね？
高…ちよつとあのなかなかないうギターのリフが決まらなくて、曲を変えたタイミングがあったじゃないですか。

高…僕も楽しみにしてます、はい。
松…じゃ、ごめんね急に電話してごめんね。
高…いえいえ、とんでもないです。松…あのイベントの件はちよつとまた、ね。また話しながら。
高…藤井くん、高橋優に何か。
高…2人組フェスは、もちろん音速ラインにも出ていただく。
松…それがいいよ。
藤…優くん待ってるよ。
松…そつちはもう出たほうがいいよ。
高…はい、本当に会いたいですよ。

高…僕も楽しみにしてます、はい。
松…じゃ、ごめんね急に電話してごめんね。
高…いえいえ、とんでもないです。松…あのイベントの件はちよつとまた、ね。また話しながら。
高…藤井くん、高橋優に何か。
高…2人組フェスは、もちろん音速ラインにも出ていただく。
松…それがいいよ。
藤…優くん待ってるよ。
松…そつちはもう出たほうがいいよ。
高…はい、本当に会いたいですよ。

高…僕も楽しみにしてます、はい。
松…じゃ、ごめんね急に電話してごめんね。
高…いえいえ、とんでもないです。松…あのイベントの件はちよつとまた、ね。また話しながら。
高…藤井くん、高橋優に何か。
高…2人組フェスは、もちろん音速ラインにも出ていただく。
松…それがいいよ。
藤…優くん待ってるよ。
松…そつちはもう出たほうがいいよ。
高…はい、本当に会いたいですよ。

高…僕も楽しみにしてます、はい。
松…じゃ、ごめんね急に電話してごめんね。
高…いえいえ、とんでもないです。松…あのイベントの件はちよつとまた、ね。また話しながら。
高…藤井くん、高橋優に何か。
高…2人組フェスは、もちろん音速ラインにも出ていただく。
松…それがいいよ。
藤…優くん待ってるよ。
松…そつちはもう出たほうがいいよ。
高…はい、本当に会いたいですよ。

高…僕も楽しみにしてます、はい。
松…じゃ、ごめんね急に電話してごめんね。
高…いえいえ、とんでもないです。松…あのイベントの件はちよつとまた、ね。また話しながら。
高…藤井くん、高橋優に何か。
高…2人組フェスは、もちろん音速ラインにも出ていただく。
松…それがいいよ。
藤…優くん待ってるよ。
松…そつちはもう出たほうがいいよ。
高…はい、本当に会いたいですよ。

高…僕も楽しみにしてます、はい。
松…じゃ、ごめんね急に電話してごめんね。
高…いえいえ、とんでもないです。松…あのイベントの件はちよつとまた、ね。また話しながら。
高…藤井くん、高橋優に何か。
高…2人組フェスは、もちろん音速ラインにも出ていただく。
松…それがいいよ。
藤…優くん待ってるよ。
松…そつちはもう出たほうがいいよ。
高…はい、本当に会いたいですよ。

高…僕も楽しみにしてます、はい。
松…じゃ、ごめんね急に電話してごめんね。
高…いえいえ、とんでもないです。松…あのイベントの件はちよつとまた、ね。また話しながら。
高…藤井くん、高橋優に何か。
高…2人組フェスは、もちろん音速ラインにも出ていただく。
松…それがいいよ。
藤…優くん待ってるよ。
松…そつちはもう出たほうがいいよ。
高…はい、本当に会いたいですよ。

高…僕も楽しみにしてます、はい。
松…じゃ、ごめんね急に電話してごめんね。
高…いえいえ、とんでもないです。松…あのイベントの件はちよつとまた、ね。また話しながら。
高…藤井くん、高橋優に何か。
高…2人組フェスは、もちろん音速ラインにも出ていただく。
松…それがいいよ。
藤…優くん待ってるよ。
松…そつちはもう出たほうがいいよ。
高…はい、本当に会いたいですよ。

高…僕も楽しみにしてます、はい。
松…じゃ、ごめんね急に電話してごめんね。
高…いえいえ、とんでもないです。松…あのイベントの件はちよつとまた、ね。また話しながら。
高…藤井くん、高橋優に何か。
高…2人組フェスは、もちろん音速ラインにも出ていただく。
松…それがいいよ。
藤…優くん待ってるよ。
松…そつちはもう出たほうがいいよ。
高…はい、本当に会いたいですよ。

高…僕も楽しみにしてます、はい。
松…じゃ、ごめんね急に電話してごめんね。
高…いえいえ、とんでもないです。松…あのイベントの件はちよつとまた、ね。また話しながら。
高…藤井くん、高橋優に何か。
高…2人組フェスは、もちろん音速ラインにも出ていただく。
松…それがいいよ。
藤…優くん待ってるよ。
松…そつちはもう出たほうがいいよ。
高…はい、本当に会いたいですよ。

高…僕も楽しみにしてます、はい。
松…じゃ、ごめんね急に電話してごめんね。
高…いえいえ、とんでもないです。松…あのイベントの件はちよつとまた、ね。また話しながら。
高…藤井くん、高橋優に何か。
高…2人組フェスは、もちろん音速ラインにも出ていただく。
松…それがいいよ。
藤…優くん待ってるよ。
松…そつちはもう出たほうがいいよ。
高…はい、本当に会いたいですよ。

高…僕も楽しみにしてます、はい。
松…じゃ、ごめんね急に電話してごめんね。
高…いえいえ、とんでもないです。松…あのイベントの件はちよつとまた、ね。また話しながら。
高…藤井くん、高橋優に何か。
高…2人組フェスは、もちろん音速ラインにも出ていただく。
松…それがいいよ。
藤…優くん待ってるよ。
松…そつちはもう出たほうがいいよ。
高…はい、本当に会いたいですよ。

高…僕も楽しみにしてます、はい。
松…じゃ、ごめんね急に電話してごめんね。
高…いえいえ、とんでもないです。松…あのイベントの件はちよつとまた、ね。また話しながら。
高…藤井くん、高橋優に何か。
高…2人組フェスは、もちろん音速ラインにも出ていただく。
松…それがいいよ。
藤…優くん待ってるよ。
松…そつちはもう出たほうがいいよ。
高…はい、本当に会いたいですよ。

高…僕も楽しみにしてます、はい。
松…じゃ、ごめんね急に電話してごめんね。
高…いえいえ、とんでもないです。松…あのイベントの件はちよつとまた、ね。また話しながら。
高…藤井くん、高橋優に何か。
高…2人組フェスは、もちろん音速ラインにも出ていただく。
松…それがいいよ。
藤…優くん待ってるよ。
松…そつちはもう出たほうがいいよ。
高…はい、本当に会いたいですよ。

高…僕も楽しみにしてます、はい。
松…じゃ、ごめんね急に電話してごめんね。
高…いえいえ、とんでもないです。松…あのイベントの件はちよつとまた、ね。また話しながら。
高…藤井くん、高橋優に何か。
高…2人組フェスは、もちろん音速ラインにも出ていただく。
松…それがいいよ。
藤…優くん待ってるよ。
松…そつちはもう出たほうがいいよ。
高…はい、本当に会いたいですよ。

高…僕も楽しみにしてます、はい。
松…じゃ、ごめんね急に電話してごめんね。
高…いえいえ、とんでもないです。松…あのイベントの件はちよつとまた、ね。また話しながら。
高…藤井くん、高橋優に何か。
高…2人組フェスは、もちろん音速ラインにも出ていただく。
松…それがいいよ。
藤…優くん待ってるよ。
松…そつちはもう出たほうがいいよ。
高…はい、本当に会いたいですよ。

高…僕も楽しみにしてます、はい。
松…じゃ、ごめんね急に電話してごめんね。
高…いえいえ、とんでもないです。松…あのイベントの件はちよつとまた、ね。また話しながら。
高…藤井くん、高橋優に何か。
高…2人組フェスは、もちろん音速ラインにも出ていただく。
松…それがいいよ。
藤…優くん待ってるよ。
松…そつちはもう出たほうがいいよ。
高…はい、本当に会いたいですよ。

高…僕も楽しみにしてます、はい。
松…じゃ、ごめんね急に電話してごめんね。
高…いえいえ、とんでもないです。松…あのイベントの件はちよつとまた、ね。また話しながら。
高…藤井くん、高橋優に何か。
高…2人組フェスは、もちろん音速ラインにも出ていただく。
松…それがいいよ。
藤…優くん待ってるよ。
松…そつちはもう出たほうがいいよ。
高…はい、本当に会いたいですよ。



高橋の話を耳を傾ける



高橋からのコメントに神妙な面持ちになる箭内

松…そういうことですね。
箭…旗でもあるし、なんでもあるし。

松…自分の歌詞にすげー風ってよく出てきて。すげー好きな言葉で。

箭…「映像がフリーズしてます」って、これどういうこと。スタッフ…音だけ、いま。

箭…あ、そうなんだ？もうこれ終わってんだ？

スタッフ…終わってないんですけど、映像が止まっちゃって。声は生きてる。

箭…トラブル？トラブル？

松…声は生きてるね。じゃあ今、トラブル中でございます。

箭…トラブル中です。大丈夫？トラブル復旧できます？

スタッフ…復旧できます。

松…はい、でも音声のみでお届けします、っていうから、音声は喋り続けたほうがいいですか？

箭…うん、でもそろそろ、一旦この番組名、言ってもらってマツに。音声のみで。なまっちゃうとまずいんじゃない。

松…番組名は、グランドオープニングを今お届けしております、ちよつとね、あの、YouTubeの機材の都合

で音声のみお届けしている状況になっております。

箭…そうですね。「72時間村祭り芋煮だよ!!全具集合」ハッとして!!具ッ」これね、パッと読むと「全具集合」が「全具集合」に見えちゃうんだけど、全具です。「具」。空目、空目。そこはもう狙い通り。

松…ハッとして具に見える可能性もあるってことですか？

箭…3分休憩だそうです。あの、休憩の時ってどうなってる。別に放送事故みたいなんじゃないのか。

スタッフ…静止画入れます。

松…静止画入れますね。

箭…はい。えーっと、引き続きでもう70時間を切りました、いいよ。

松…はい。

箭…あのこれから。

松…始まっていきますね。

箭…今日を含めて4日間、あのみなさん、あの、好きな時に見るもよし。

松…こんな感じでやるんですよ。箭…好きな時に消すもよし。芋煮でもね、作りながら、あの

ぜひお楽しみください。

松…お酒でも飲みながらでもいいですし、ご自宅、はい。



トラブルで静止画のままグランドオープニングは終了した(笑)

箭…藤井くんありがとうございました。

松…藤井くんありがとね。藤井くんはだから明日からも。

箭…うん、明日、明日もいる。ロンちゃんの番組もいてくれる。

藤…土日はいい感じですか？

箭…土日はだから中継で、俺らが藤井くんに声をかけるっていう。はい、じゃあええと、3分間。

藤…藤井敬之(音速ライン)

松…松田晋二(THE BACK HORN)

箭…箭内道彦(風とロック)